

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療心理科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	精神保健福祉特論VI		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	3年		学期及び曜時間	前期 水曜4限	教室名	5校舎10階
担 当 教 員	耕野 登	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
精神保健福祉領域の中でもより専門性が高く、支援の需要も増加している依存症等の基礎知識について理解して説明できるようにする。						
《成績評価の方法と基準》						
試験素点70% 出席評価点20% 平常評価点10%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
レジュメ配布						
《授業外における学習方法》						
様々ある依存症の種類について調べてみる。						
《履修に当たっての留意点》						
昨今、依存症に対する支援の重要性が叫ばれる中、その特性により支援は複雑化し、より高度になっている。ここではより大枠での知識を伝え、事例も通して考えていく。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	依存症の概略を理解し、説明できるようにする。	レジュメ配布 パワーポイント使用 PC、スクリーン、 プロジェクター	キーワードをインターネットなどで調べてみる。	
		各コマにおける授業予定	・概論 ・物質依存、プロセス依存、関係依存について			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	アルコール依存症について説明できるようにする。	レジュメ配布 パワーポイント使用 PC、スクリーン、 プロジェクター	キーワードをインターネットなどで調べてみる。	
		各コマにおける授業予定	・アルコール依存症の基礎知識について ・アルコール依存症の治療の現場について			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	薬物依存症について説明できるようにする。	レジュメ配布 パワーポイント使用 PC、スクリーン、 プロジェクター	キーワードをインターネットなどで調べてみる。	
		各コマにおける授業予定	・薬物依存症について説明できるようにする。 ・薬物依存症の治療の現場について			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	ネット依存、ゲーム障害、スマホ依存について	レジュメ配布 パワーポイント使用 PC、スクリーン、 プロジェクター	キーワードをインターネットなどで調べてみる。	
		各コマにおける授業予定	・ネット依存、ゲーム障害、スマホ依存について説明できるようにする。 ・ネット依存、ゲーム障害、スマホ依存の治療の現場について			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	買い物依存について	レジュメ配布 パワーポイント使用 PC、スクリーン、 プロジェクター	キーワードをインターネットなどで調べてみる。	
		各コマにおける授業予定	・買い物依存について説明できるようにする。 ・買い物依存の治療の現場について			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	関係依存について	レジュメ配布 パワーポイント使用 PC、スクリーン、 プロジェクター	キーワードをインターネットなどで調べてみる。
		各コマにおける授業予定	・関係依存について説明できるようになる。 ・関係依存の治療の実際について		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	その他(クレプトマニア等)について	レジュメ配布 パワーポイント使用 PC、スクリーン、 プロジェクター	キーワードをインターネットなどで調べてみる。
		各コマにおける授業予定	・その他(クレプトマニア等)について説明できるようになる。 ・その他の治療の実際について		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	事例を通してケースワークスキルを身に付ける	レジュメ配布 パワーポイント使用 PC、スクリーン、 プロジェクター	キーワードをインターネットなどで調べてみる。
		各コマにおける授業予定	事例検討①(アルコール依存)		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	事例を通してケースワークスキルを身に付ける	レジュメ配布 パワーポイント使用 PC、スクリーン、 プロジェクター	キーワードをインターネットなどで調べてみる。
		各コマにおける授業予定	事例検討②(薬物依存症)		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	事例を通してケースワークスキルを身に付ける	レジュメ配布 パワーポイント使用 PC、スクリーン、 プロジェクター	キーワードをインターネットなどで調べてみる。
		各コマにおける授業予定	事例検討③(ネット依存、ゲーム障害、スマホ依存)		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	事例を通してケースワークスキルを身に付ける	レジュメ配布 パワーポイント使用 PC、スクリーン、 プロジェクター	キーワードをインターネットなどで調べてみる。
		各コマにおける授業予定	事例検討④(買い物依存)		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	事例を通してケースワークスキルを身に付ける	レジュメ配布 パワーポイント使用 PC、スクリーン、 プロジェクター	キーワードをインターネットなどで調べてみる。
		各コマにおける授業予定	事例検討⑤(関係依存)		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	事例を通してケースワークスキルを身に付ける	レジュメ配布 パワーポイント使用 PC、スクリーン、 プロジェクター	キーワードをインターネットなどで調べてみる。
		各コマにおける授業予定	事例検討⑥(クレプトマニア等)		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	依存症支援を学び感じたことの共有	レジュメ配布 パワーポイント使用 PC、スクリーン、 プロジェクター	キーワードをインターネットなどで調べてみる。
		各コマにおける授業予定	グループワーク(依存症支援で重要なこと)		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	講義開始前と今で依存症に対する意識が変わったことを共有する	レジュメ配布 パワーポイント使用 PC、スクリーン、 プロジェクター	キーワードをインターネットなどで調べてみる。
		各コマにおける授業予定	依存症支援まとめ		